

一般質問

県一漁協に光を!!

平野 和生 議員

問 8月1日の県一漁協に向けて、県は最大で32億円の規模の支援をするとの事でした。しかしながらまだ10億円近く足りない状況にある。合併後の職員に出資依頼（平均約70万円）や、関連会社、金融機関等への出資依頼等（約5～6億円）でまかなう予定にしておりますが、いずれも不確定、不確定であります。合併参加漁協をもつ自治体の数が15あり、我が町もその一つであります。漁協組合員の負担も60万円以上の出資及び、協力金となり、県にも支援を決めて頂きました。町としては考えていないのか？

答 町としては、今のところ考えていない。又、今後も予定していない。



問 今後、合併参加漁協を持つ自治体が支援（出資）という方向になった場合は、町としては、どう対応して行くのか？

答 その時は、まわりの状況をみて、判断する。



稚魚の放流

総合計画に町民の声を!!

廣田 清晴 議員

問 現在着手されている総合計画は医療福祉を始め町民生活の全てに係わる10年に及ぶ基本計画。だからこそアンケートなど実施し広く町民の声をとらえ生かすことが大事。町民説明会の実施と併せ、平和の理念を計画に挿入するよう求める。

答 旧町時代におこなったアンケートで対応。平和の理念については大事と考えている。



大島総合支所

問 本庁の位置について法定協では付帯決議をつけ総合庁舎との合築をうたっ



ている。結局期限内合併の爲であり矛盾の先送り。現在の合築議論は財政負担を抜きにした無責任な議論となっている。町財政から見れば合築はまったく必要ない。

答 現在県は総合庁舎の位置・規模についてはまったく言っていないので負担については示すことができない。合築ということになれば当然占有割り等負担があると考えている。いずれにしても議会とよく協議する。

問 新町として非核自治体宣言を行うと共に町長は平和な町づくりの先頭に立つよう。

答 まだ町民憲章ができていない。この中でも考えて行きたい。平和な町づくりは町民議会と力を合わせ進めて行く事が大事と思う。

（その他）火葬場建設の議論のあり方について執行部の見解を求めました。